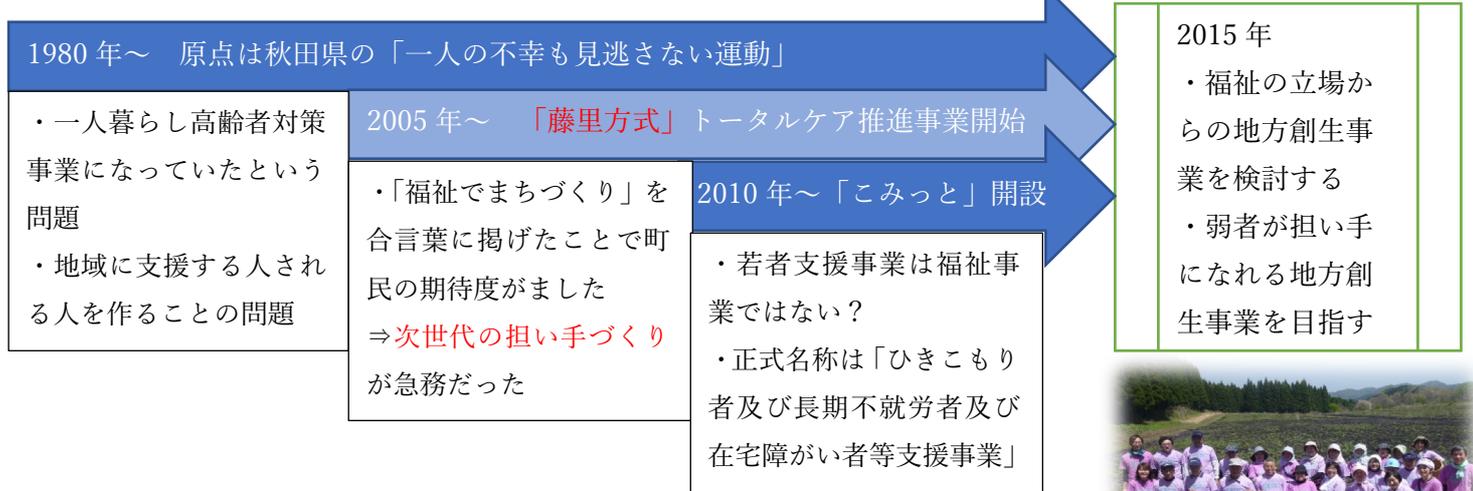


1. 藤里町の概況

2. 救済型福祉と活躍支援型福祉の両立に至る背景



3. 活躍支援の発想からの「こみっと」支援事業とその成果

A[22年度ひきこもり者等訪問対象者]

	5年未満	5～10年未満	10年以上	
総数	113	30	27	56

C[26年度情報提供対象者状況]

	不明	ひきこもり歴ゼロ	5年未満	5～10年未満	10年以上	
総数	166	31	99	8	7	21

B[26年度末ひきこもり者等の状況]

	5年未満	5～10年未満	10年以上	
総数	25	2	5	18

◎実態把握調査

人口4000人に満たない町で、113人のひきこもり者等を把握

◎情報提供のための訪問活動

情報提供活動のみで、113人のひきこもり者等の殆どが社会と繋がった

◎福祉の拠点としての「こみっと」

地域デビュー出来る場所としての「こみっと」の効用

◎多彩な「こみっと」支援事業

◎求職者支援事業等の成果

4. 福祉の立場からの地方創生事業の今後の展開

2016年より、人づくり・仕事づくり・若者支援を3本柱に事業を開始



人づくり事業

- プラチナバンク事業の立ち上げ ⇒ 20代から90代まで、登録会員は360人
- 生涯現役でいるための研修事業 ⇒ まち自慢クラブ事業
- ⇒ プラチナバンク活動事例集の発行



仕事づくり事業

- 仕事づくりの拠点整備
- 新たな特産品として山菜加工商品「グッドデリ」の製造販売及び山菜バイキングの開始
- 根っこビジネスの検討
- 「白神まいたけキッシュ」「こみっとうどん」製造販売の再編



若者支援事業

- 藤里町体験プログラムの開始 ⇒ 年間100人前後の若者の受け入れ実績
- ⇒ 品川区との連携事業の開始
- ・独自カリキュラムの開発と通年開設の研修所構想の検討